

培ったチームワークを生かし、より上を目指す



チームメンバー。前列左から高橋健太君、滝川唯斗君、田中<sup>はく</sup>君、高橋匠君、関口翔太君、藤田<sup>しゅうだい</sup>高<sup>たか</sup>君、後列左から齋藤<sup>あきら</sup>航<sup>こう</sup>河<sup>か</sup>君、田中<sup>てる</sup>瑛<sup>えい</sup>君、荒町<sup>あらい</sup>蒼<sup>そう</sup>馬<sup>ま</sup>君、伊藤<sup>いとう</sup>飛<sup>ひ</sup>我<sup>が</sup>君、井上<sup>いの上</sup>遥<sup>はるか</sup>葵<sup>あおい</sup>君、高橋<sup>たか</sup>佑<sup>ゆう</sup>弥<sup>み</sup>君、伊藤<sup>いとう</sup>雄<sup>ゆう</sup>成<sup>せい</sup>君。指導陣は田中<sup>あきら</sup>亨<sup>こう</sup>コー<sup>こ</sup>チ(左)、高橋<sup>たか</sup>学<sup>がく</sup>監督(中央)、門屋<sup>かどや</sup>正<sup>まさ</sup>勝<sup>かつ</sup>コー<sup>こ</sup>チ

第15回県学童軟式野球新人大会 優勝  
岩鷲<sup>がんじゆ</sup>ベースボールクラブ

「勝ちたい気持ちを強く持って大会に臨みました。優勝できてうれしいです」と、真つすぐに喜びを話すのは、9月17日、19日に開催された第15回県学童軟式野球新人大会で初優勝を果たした『岩鷲ベースボールクラブ』の田中<sup>はく</sup>君(平館小5年)主将。

同クラブは、平成25年4月に大更・平館両小学校のスポ少野球チームを統合し、結成。週2、3回の練習と、大会や練習試合を年間約80試合こなし、実力をつけてきました。高橋学監督は「結成当初からのチーム方針として①あいさつ②感謝の気持ち③道具を大切に④3箇条を掲げて活動し、卒団した先輩たちをはじめ、保護者の皆さんとも一緒にこれまで培ってきたチームワークが発揮できた大会で



メンバー、卒団生、保護者、指導者全員で勝ち取った初優勝(9月19日、二戸市宮大平球場)

した」と、振り返ります。同クラブ結成前からコーチとして子どもたちを指導してきた佐々木安芳さんは「チーム念願の初優勝。子どもたちの成長の姿を見て嬉しいですよ」と微笑みます。今後について、高橋学監督は「団員減少がチームの課題となっています。今後の活動を続けるために、随時団員募集しているので、練習見学など気軽に来てほしいです」と話しました。

編集後記

▽松尾地区「輝人」の開講式を取材しました。講座のひとつである「軽体操」では、右手は親指から、左手は小指から順番よく同時に曲げる動作など、体だけでなく頭も使う動きを行っていました。簡単なようで難しく、ちぐはぐな動作になると笑いが起きて、会場内が笑顔でいっぱいになりました。そして、受講生の皆さんが生き生きとしている様子に、見ている私も楽しくなりました。これからも取材先で、わくわくする場面に会えることを楽しみにしています。笑顔や素敵な表情をたくさん撮影できるように頑張ります。

▽結婚生活60年を祝うダイヤモンド婚。今年対象になられたほとんどのご夫婦が口をそろえて「60年はあつという間だった」と話しますが、自分の人生の約2倍もの時間と考えると何だか果てしなく感じます。また、皆さん全てが万々歳であつたわけではなく、紆余曲折あつてこまごまとどり着いたというお話をたくさん語ってくださいました。苦労話も多い中、でもご夫婦皆さんのお顔は晴れ晴れとしていて、素敵な60年を歩んで来られたんだなと、うらやましくなりました。▽今年の市内の紅葉は去年のものより格段に美しい感じがします。秋の安比ブナ林に今年こそは挑戦しようと思つた矢先、体調崩し断念。ある人が「自然は逃げないからいつでもおいで」と一言。名言にしみじみする晩秋です。

◎